

山の辺の道（北コース）観察会

日時： 2024年（令和6年）3月29日（金） 曇りのち 晴れ

集合： 10：00 近鉄奈良駅行基像前

参加者： 14名（欠席9名）実習生1名 計15名

行程： 10：20～ 破石町バス停～山の辺の道～

12：20～ 白山比め神社で昼食、打ち合わせ

13：00～ ～山の辺の道～ 円照寺バス停

14：30 近鉄奈良駅前解散

担当者： 平岡久美 益尾馨

作成者： 大東齡子



青空の下 集合写真



担当の益尾さん平岡さんの挨拶



実習生の紹介



バス停「破石町」



古い家並みの道



新薬師寺門前で説明を聞きます。



鏡神社のオガタマノキ



縦絞りの花がツバキの咲き分けの目印



唐子咲のツバキ



鹿よけ柵を開けて入ったあとは最後の方が必ず閉めます。





ヒメウス (姫烏頭) ピンクのヒメウス

ヤマネコノメソウ (山猫の目草)

ノボロギク



オオイヌノフグリ (大犬の陰囊)

キランソウ (金瘡小草)

ハハコグサ (母子草)



オドリコソウ (踊子草) の葉

コハコベ (小繁縷)

ホトケノザ (仏の座)

カラスノエンドウ



ムラサキサギゴケ (紫鷺苔)

タネツケバナ (種浸け花)

キツネノボタン (狐の牡丹)



のどかな野道を進みます。



急な坂道を下ります。



山の辺の道の標識に従って進みます。



蝶々発見！



田園風景が広がる 遠くに生駒山



野草の競演



白山比咩神社



ぽかぽか陽気の中 昼食





打ち合わせ



田伏さんのヤエムグラ(八重葎)のインプリ

見上げればツバメ

足元には土筆



アブラナ（油菜）



ミズナ（水菜）



セイヨウカラシナ（西洋芥子菜）



←崇道天皇陵

円照寺下の桜並木→
ほとんど蕾の中
数輪開花していた！



実習生の野村さんの挨拶



担当の終わりの挨拶



円照寺バス停でバスを待ちます。